

**Microsoft System Center Operations Manager
向け Dell Client Management Pack バージョン
6.1
インストールガイド**



メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2009 - 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、および Dell のロゴは、米国および / またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2015 - 08

Rev. A00


目次

1 概要	4
本書で使用される用語.....	4
作業を開始する前に.....	4
管理システム要件.....	4
管理下システム要件.....	5
Management Pack の内容.....	5
2 Dell Client Management Pack のインストール	6
Dell Client Management Pack のインストール.....	6
Dell Client Management Pack のインポート.....	6
以前の Management Pack からのアップグレード.....	7
Dell Client Management Pack バージョン 6.0 からのアップグレード.....	7
バージョン 5.1 以前のバージョンからのアップグレード.....	7
管理パックの削除.....	7
3 セキュリティに関する注意事項	8

概要

本ガイドでは、Dell Client Management Pack バージョン 6.1 のインストール、設定、および使用方法について説明します。

Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 Operations Manager、および Microsoft System Center Operations Manager 2007 R2 環境と Dell Client Management Pack バージョン 6.1 との統合により、お使いのデルデバイスを管理および監視し、その可用性を確保することが可能になります。

 **注意:** データの破損、損失、またはそれら両方を避けるため、本書の手順は **Microsoft Windows オペレーティングシステム** および **Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 Operations Manager、および Microsoft System Center Operations Manager 2007 R2** の使用における適切な知識と経験をお持ちの場合にのみ実行してください。

 **メモ:** Dell Command | Monitor は、これまで Dell OpenManage Client Instrumentation (OMCI) と呼ばれていましたが、OMCI バージョン 8.2.1 以降、OMCI は Dell Command | Monitor にブランド変更されます。

インストールガイド、およびリリースノートファイルは、自己解凍型実行ファイル **Dell_Client_Management_Pack_v6.1_Axx.exe** (xx は Dell Client Management Pack のリリース番号) にパッケージされています。この実行ファイルは dell.com/support からダウンロードできます。

管理パックのリリースノートをお読みください。これには、既知の問題に関する情報のほか、ソフトウェアおよび管理サーバー要件に関する最新情報が掲載されています。リリースノートは、dell.com/support/home の Systems Management マニュアルページにも掲載されています。

本書で使用される用語

本書では、次の用語が全体を通じて使用されています。実際用語と適宜置き換えるようにしてください。OpsMgr — 特に指定のない限り、Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 Operations Manager、および Microsoft System Center Operations Manager 2007 R2 を指します。

作業を開始する前に

本項では、Dell Client Management Pack をインストールおよび使用するための要件をリストします。

管理システム要件

- OpsMgr 2012 R2、OpsMgr 2012 SP1、OpsMgr 2012、または OpsMgr 2007 R2。

管理下システム要件

- すべての Dell 管理下システムには、Dell Command | Monitor バージョン 9.0 以降または OMCI バージョン 8.1 以降をインストールします。管理下システムへの Dell Command | Monitor のインストールについての詳細は、dell.com/support/home で『Dell Command | Monitor インストールガイド』を参照してください。
- 管理システムとの通信の送受信が可能な、有効で完全な修飾ドメイン名 (FQDN) がすべての管理下システムにあることを確認します。
- Management Pack を全機能セットで動作させるため、OpsMgr Management Server Action アカウントにすべての Dell 管理下システムにおけるシステム管理者権限があるようにしてください。
- 本リリースの Dell Client Management Pack でサポートされている最低バージョンは OMCI バージョン 8.1 です。

 **メモ:** Dell Command | Monitor の最新バージョン (9.1) のインストールが推奨されます。Dell Command | Monitor の最新バージョンは、dell.com/support からダウンロードできます。

Management Pack の内容

Dell Client Management Pack バージョン 6.1 (**Dell.WindowsClient.mp**) は、Base Folder Utility を備えたスタンドアロン管理パックです。このパックは、以下を含む自己解凍式実行ファイル (**Dell_Client_Management_Pack_v6.1_Axx.exe**) にパッケージ化されています。

- **Dell.WindowsClient.mp** – Dell Client Management Pack 6.1
- **Dell.Connections.HardwareLibrary.mp** – Base Folder Utility 4.0
- **DellMPv6.1_Client_Readme.txt** - リリースノート
- **DellMPv6.1_Client_IG.pdf** – インストールガイド

Dell Client Management Pack のインストール

本項のトピックでは、Dell Client Management Pack のインストール、インポート、アップグレード、および削除について説明します。

Dell Client Management Pack のインストール

Dell Client Management Pack をインストールするには、次の手順を実行します。

1. dell.com/support から、自己解凍式ファイル `Dell_Client_Management_Pack_v6.1_Axx.exe` (xx は Dell Client Management Pack のリリース番号) を、管理システム上の解凍先ディレクトリにダウンロードします。
2. Management Pack を OpsMgr コンソールにインポートします。この情報については、「[Dell Client Management Pack のインポート](#)」を参照してください。

Dell Client Management Pack のインポート

 **メモ:** Client Management Pack をインポートする前に、Base Folder Utility (`Dell.Connections.HardwareLibrary.mp`) をインポートします。

Client Management Pack をインポートするには、次の手順を実行します。

1. Dell Client Management Pack を抽出するには、`Dell_Client_Management_Pack_v6.1_Axx.exe` を実行してください。
デフォルトの場所は `C:\Dell Management Packs\Client Management Pack\6.1` です。
2. OpsMgr コンソールを立ち上げます。
3. ナビゲーションペインで、**管理** をクリックします。
4. **管理** ツリーを展開し、**管理パック** を右クリックして、**管理パックのインポート** をクリックします。
5. **追加** をクリックして、**ディスクから追加** を選択します。
6. **オンラインカタログ接続** で **いいえ** をクリックします。
7. 管理パックを解凍した場所を入力、または参照します。
8. Dell Client Management Pack (`Dell.WindowsClient.mp`) および Base Folder Utility 4.0 (`Dell.Connections.HardwareLibrary.mp`) を選択して、**開く** をクリックします。
インポートリストに選択した Management Pack、またはユーティリティがリストされた **Management Pack のインポート** 画面が表示されます。
9. Management Pack をインポートするには、**インストール** をクリックします。
10. Management Pack のインポート後、**閉じる** をクリックします。

以前の Management Pack からのアップグレード


Dell Client Management Pack バージョン 6.0 からのアップグレード


Dell Client Management Pack バージョン 6.0 からは、Management Pack バージョン 6.1 をインポートすることによってアップグレードできます。Dell Client Management Pack バージョン 6.1 をインポートするには、「[Management Pack のインポート](#)」にある手順に従ってください。

バージョン 5.1 以前のバージョンからのアップグレード

Dell Client Management Pack バージョン 5.1 以前のバージョンからバージョン 6.1 へのアップグレードはサポートされていません。

管理パックの削除


 **注意:** Management Pack の削除は、一部のユーザー役割の範囲に影響する可能性があります。

 **メモ:** Dell Client Management Pack は、**Dell Base Hardware Library** を削除してから削除するようにしてください。これは、Management Pack に **Dell Base Hardware Library** への依存性があるためです。

管理パックまたはユーティリティを削除するには、次の手順を実行します。

1. OpsMgr コンソールを立ち上げます。
2. ナビゲーションペインで、**管理** をクリックします。
3. **管理** を展開し、**Management Pack** をクリックします。
4. **Management Pack** ペインから **Dell Client Management Pack** を選択します。
5. **Dell Client Management Pack** を右クリックし、**削除** をクリックします。
6. **Dell Base Hardware Library** を右クリックし、**削除** をクリックします。

Management Pack またはユーティリティを削除した後、OpsMgr コンソールを再起動することをお勧めします。

 **メモ:** Dell Server Management Pack Suite などその他の Dell Management Pack Suite がシステムにインストールされている場合、OpsMgr は **Dell Base Hardware Library** を削除しません。

セキュリティに関する注意事項

Operations Console アクセス特権は、OpsMgr によって内部処理されます。これは、OpsMgr コンソールの **管理** → **セキュリティ** 機能にある **ユーザー役割** オプションを使用してセットアップできます。実行できる処置は、ユーザー役割のプロファイルによって決定されます。

セキュリティに関する注意事項の詳細については、technet.microsoft.com で、Microsoft System Center 2012 R2 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 SP1 Operations Manager、Microsoft System Center 2012 Operations Manager、または Microsoft System Center Operations Manager 2007 R2 のマニュアルを参照してください。